

大学の世界展開力強化事業 H27年度取組概要 立命館大学

【構想の名称】(選定年度23年度(タイプA-I CAMPUS Asia Pilot Program))

東アジア次世代人文学リーダー養成のための、日中韓共同運営トライアングルキャンパス

【プログラムの目的・養成する人材像】

日中韓の言語に長け、その文化・文学・歴史等に深い理解力を有し、そこに横たわる諸問題を人文学的知見から洞察・分析して具体的な解決を図り、日中韓を舞台とする企業、公共機関等で活躍できる国際的リーダーの育成を目指す。

【構想の概要】

H15年以降築いてきた広東外語外貿大学(中国・広州、以下 広東外大)・東西大学校(韓国・釜山、以下 東西大)とのネットワークを基に、各国でパイロット学生を選抜し、移動型キャンパスを核とした4年間のカリキュラムを共同で運営する。

■ 質の保証を伴った大学間交流の枠組形成に向けた取組

(三大学合同モニタリングの様子)

○ 三大学教職員合同会議(@立命館、東西大)

H27年4月に本学で、H28年1月に東西大で3大学合同教職員会議を行った。海外インターンシップやリーダーズフォーラム、三大学合同修了証に関する議論や報告をし、28年4月から開始される常設化プログラムについて具体的な討議を行った。



○ 第2回外部評価委員による効果検証

H27年7月に学外の教育・産業界の有識者3名を招聘し、外部評価委員会を実施した。H26年度の実績報告を行い、関係教職員と意見交換を行った。各委員はプログラムの成果や継続性のあるプログラム運営の仕組みを高く評価し、本事業の一層の発展と継続を強く希望した。

○ 三カ国合同モニタリング(@東西大)

H28年1月に、三カ国合同モニタリングが東西大で開催された。当日は、本プログラムの評価と課題について教職員への質問、テレビ会議システムを利用してパイロット学生へのインタビュー調査が行われた。モニタリング団からは、パイロット学生は高い言語運用能力と教養力を兼ね備えた優れた学生であると評価され、本プログラムがより波及効果を生む形で継続されることに期待が寄せられた。

■ 実施した交流プログラムの概要、今後の開始に向けた準備状況

(三大学合同修了式 集合写真)

○ 海外インターンシップの実施

H27年3月～5月にかけて、中国でインターンシップを実施した。また、6月～8月には、日本でもインターンシップを実施し、広東外大から4名と東西大から3名の学生が参加した。

○ 三大学合同修了式

H28年1月、広東外大にて3大学合同の修了式を行った。三大学合同修了証や各種表彰状の授与、常設化プログラムの協定書調印式、教員・学生それぞれの観点から、プログラムの成果発表を行った。ここで、30名のパイロット学生が合同修了証書を手にした。



■ 交流プログラムにおける学生のモビリティ

○ 日本人学生の派遣

「日韓中連携講座 春季集中講義」で19名、「交換留学プログラム」で4名の学生を広東外大に派遣した。また、「TA養成プログラム」で6名の学生を東西大に派遣した。

○ 外国人留学生の受入

「日韓中連携講座 夏期集中講義」で63名、「海外インターンシップ」で7名、計70名の学生を受入れた。「交換留学プログラム」で広東外大から10名、「修士複数学位制度」で広東外大から2名、東西大から1名の院生を受入れた。

	H23	H24	H25	H26	H27
日本(J)での受入		C40,K34	C26,K25	C24,K29	C42,K41
中国(C)での受入	K20,J16	K25,J29	K22,J44	K7,J6	K22,J23
韓国(K)での受入	J41,C33	J22,C10	J37,C26	C15,J6	

■ 日本人学生の派遣・留学生の受入を促進するための環境整備

○ 常設化プログラムの協定書締結

H28年1月に本学と広東外大、東西大の3大学間で、H28年度から始まる常設化プログラムの協定書が調印された。

○ キャンパスアジアAO入試を新設

H28年度からの常設化プログラムに向け、AO選抜入試「国際方式(中国語・朝鮮語/キャンパスアジア)」を新設した。それに伴う入試発表会(6月大阪、6・7月東京)では、パイロット学生たちがプログラムの魅力や学びの様子を高校生たちへ発信した。その後、常設化プログラムの参加学生を選抜し、H28年4月から新入生20名がプログラム生として参加している。

■ 構想の実施に伴う大学の国際化の状況、情報の公開・成果の普及

○ リーダーズフォーラム(@立命館)の開催

H27年10月に開催したフォーラムでは、第一部では学生たちが「キャンパスアジアで何を学んだか」をテーマに学習成果を発表し、第二部では本学教員が言語文化教育・国際教育学・生涯発達心理学の様々な観点からキャンパスアジアの学びを分析検証し、報告を行った。

○ 3大学合同リーダーズフォーラム(@広東外大)の開催

三大学合同修了式と合わせて、広東外大でH28年1月に実施した。各大学から代表学生2名ずつが卒業論文を発表し、各大学の事業責任者や教員が総評を行った。